

事業名

「益子の食文化」を追体験することができる、おもてなしサービスの企画開発

“益子の酒”で、益子のさまざまな魅力をひとつにする

活用した地域資源

- 栃木の酒(日本酒)
- 益子焼

連携者

- 株式会社やまに大塚(益子焼)
- 有限会社横山陶芸(益子焼)
- 専門家:山本洋子(料理専門家)



① 益子でしか味わえない愉しみ ② 益子の水、土、稲で丁寧に作られた日本酒 ④⑤⑥ 「風土」「土」「水」「農産物」が織りなす伝統と食文化

事業内容

「益子でしか味わえない食の愉しみ」を追体験できるおもてなしサービスを、益子の酒(自社製造の日本酒)と益子焼を用いたギフト、写真パンフレット及びホームページによって実現しました。モノとしての日本酒と器だけでは、“益子でしか味わえない愉しみ”を忠実に再現するのは難しいですが、背景となる益子の「風土」「土」「水」「農産物」が織りなす食の景色を写真冊子やホームページで表現することで、益子の酒と益子焼のセットに特別な意味を持たせることに成功したと思います。

“食の景色の表現”では益子町のホテルや飲食店に協力を依頼し、益子の食文化に相応しいメニューを選定し写真撮影を行いました。ギフトセットの益子焼にはそのメニュー写真で用いたものと同一品または類似品を入れ、また、食の景色の写真に写っている益子の酒を同梱することにより“益子の風土・文化に想いを馳せて楽しむ体験”を味わうことができます。

株式会社 外池酒造店

- 住所/321-4216 栃木県益子町塙333番地1
- TEL/0285-72-0001 ■ FAX/0285-72-0003
- http://tonoike.jp

業務内容

- 清酒・米焼酎醸造
- 全酒類の卸・小売り販売
- 観光酒造の運営等

本事業への想い(将来の展望など)

株式会社 外池酒造店 外池 茂樹

私たちが手掛けている日本酒はこの地の水によって育まれ、この地の土から育った稲で作られます。だからこそ、地域の食と器＝益子焼と非常に相性が良いのです。ただ益子焼を売るのではなく、ただ酒を売るのではなく、その背景となる自然、そして人の想いによる文化を伝えることで、より深く益子の魅力を体験できるサービスを生み出したいと思いました。

本事業に取り組んで分かったのは、農業に携わる方も、益子焼を作陶する方も、飲食を供する方も、温泉宿を営む方も、皆さん私たちと同じ想いをお持ちであるということでした。今後、私たちは本事業での経験と培ったノウハウを生かし、さまざまな益子の魅力を、さらに魅力的なサービスとして提供していけるよう努力する所存です。



事業名

益子焼、清酒、大谷石、益子草木染などの地域資源を施したギャラリーでのとちぎのおもてなしの発信

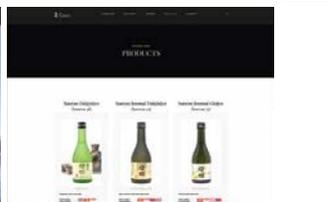
栃木の伝統工芸の魅力によるおもてなしサービスを実現

活用した地域資源

- 益子焼 ■ 栃木の酒(日本酒)
- 大谷石 ■ 益子草木染 ■ 鹿沼組子

連携者

- 益子焼協同組合(益子焼) ■ 北星商事株式会社(大谷石)
- 日下田藍染工房(益子草木染) ■ 有限会社豊田木工所(鹿沼組子)



① 黒を基調にしたシックな店内。カフェ「湧」 ②③ 大谷石のコースターや益子焼の酒器を展示してある「ぐいのみギャラリー」 ④ 外国語ホームページ

事業内容

栃木県益子町にある酒蔵として“地域の伝統工芸を活用した独自のおもてなし”がしたいと考え、自社製造の日本酒の飲み方提案をはじめ、栃木の食文化の豊かさについて知識を深められる事業を実施しました。

まず酒蔵の飲食スペースにおける提案では、大谷石のコースター、益子草木染のテーブルセンターなどによる、地域色豊かなおもてなし演出を行いました。酒蔵の接客スペースでは、益子焼のぐい飲みなどの「ぐいのみギャラリー」を作ることで、益子焼による酒器の魅力を発信。展示している酒器は実際に使用することもでき、益子焼の酒器を活用した熱燗の魅力も同時にPRできるようになりました。また幅広い世代の方楽しんでいただくため、大谷石を使ったピザ窯、ミニかまども完備し、イベントの際の“賑わいづくり”に活用しています。

そして近年、県外はもとより、海外からの観光客も増加傾向にあることから、外国語ホームページの整備にも力を入れました。海外に向けた地域資源の情報や魅力の発信を、英語などの外国語を採用したホームページ開設で実現しました。また益子を訪れた際の形に残る思い出ギフトとして、清酒と益子焼の徳利、ぐい呑みを開発しました。

魅力に溢れた県内各地の地域資源を融合させた独自のおもてなしは、訪れた方々にさらに色濃い時間を与えてくれるのではないかと期待しています。

本事業への想い(将来の展望など)

株式会社 外池酒造店 外池 茂樹

当酒蔵には、県内外から益子に観光で訪れた方が毎日のように立ち寄られています。この方たちに、私たち外池酒造店の事業の成り立ちと深い関わりのある栃木の伝統的な文化をもっと楽しんでいただきたいと考え、本事業を考案しました。

もともと日本酒文化は、食文化を筆頭とするさまざまな地域文化に支えられ、育まれてきました。そこで益子町にある唯一の酒蔵として、お客様に益子焼をはじめとした地域の伝統文化に触れていただく機会を提供し、他地域の酒蔵にはない“独自の世界観を持ったおもてなし”を提供したいと思っています。さらに栃木県というエリアで考えると、「大谷石」や「益子草木染」など日本酒と合わせて地域色を表現できる地域資源が豊富にあるので、これらと日本酒の魅力を上手く演出することで、外池酒造店、ひいては栃木県の酒蔵の魅力をより強力に発信できるのではないかと考えています。

